



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月14日

上場会社名 株式会社伸和ホールディングス 上場取引所 札
コード番号 7118 URL <https://shinwa-holdings.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）佐々木 稔之
問合せ先責任者 （役職名）取締役管理本部長 （氏名）大野 誠 TEL 011 (624) 7871
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	1,550	—	20	—	21	—	13	—
2025年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 13百万円（－％） 2025年3月期第1四半期 一百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	9.70	9.49
2025年3月期第1四半期	—	—

（注）当社は、2025年3月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2025年3月期第1四半期の数値及び2026年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	2,080	683	32.9
2025年3月期	2,181	726	33.3

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 683百万円 2025年3月期 726百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	41.00	41.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		0.00	—	37.00	37.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	3,106	1.5	90	△15.2	89	△16.6	62	△18.8	45.77
通期	6,469	1.5	249	20.6	248	△0.8	166	△7.7	122.45

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	1,362,300株	2025年3月期	1,362,100株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	一株	2025年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	1,362,203株	2025年3月期1Q	1,300,000株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の継続等により緩やかな回復傾向が続いております。一方で、米国の関税政策の影響や不安定さが続く国際情勢、原材料・エネルギー価格の高止まりがもたらす物価高の影響により、景気の先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で当社グループが運営する飲食事業、物販事業の店舗では、歓送迎会等における宴会需要の増加及び一部商品の価格改定により売上単価が上昇し、且つインバウンド需要の取り込みが順調に進んでおります。また、原価率及び人件費率の管理を適正に行いつつ、固定費の圧縮のための施策を継続的に講じるとともに、原材料価格の高騰を踏まえた自社工場における製造の効率化等、収益性の改善に向けた取り組みを推し進めてまいりました。

併せて、コーポレートスローガンである「食を通じてあふれる感動」に基づき、飲食事業及び物販事業における販売及び店舗展開の強化、人材の確保及び育成を引き続き積極的に進めるとともに、卸売事業の拡充にも注力してまいりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

<飲食事業>

飲食事業におきましては、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は新たな店舗の出店、退店は無く、41店舗となりました。当第1四半期連結累計期間においては、行楽シーズン、大型連休を契機とした人流の増加により繁華街の店舗を中心に来店客数が増加したこと及び、歓送迎会等における宴会需要の取り込みが順調に進みました。また、原価及び人件費管理を適正に行ったことにより、飲食事業における売上高は953,425千円、セグメント利益は92,596千円となりました。

<物販事業>

物販事業におきましては、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は新たな店舗の出店、退店は無く、56店舗となりました。当第1四半期連結累計期間においては、新規商品を積極的に投入したことにより既存店舗における来店客数が堅調に推移し、大型連休及び季節のイベント期間中のまとめ買い需要の取り込みが順調に進みました。また、原価及び人件費管理を適正に行ったことにより、物販事業における売上高は563,076千円、セグメント利益は48,316千円となりました。

<卸売事業>

卸売事業におきましては、既存取引先からの追加受注等が堅調に推移したことにより、売上高は33,702千円、セグメント利益は5,506千円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,550,204千円、営業利益20,659千円、経常利益21,276千円、親会社株主に帰属する四半期純利益13,215千円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は2,080,757千円となり、前連結会計年度末に比べ100,871千円減少いたしました。これは主に、建物及び構築物が9,491千円、原材料及び貯蔵品が2,827千円増加した一方で、現金及び預金が52,731千円、売掛金が21,626千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は1,396,863千円となり、前連結会計年度末に比べ58,266千円減少いたしました。これは主に、長期借入金が92,861千円、1年内返済予定の長期借入金が21,999千円増加した一方で、短期借入金が50,000千円、未払法人税等が43,918千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は683,893千円となり、前連結会計年度末に比べ42,605千円減少いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が13,215千円増加した一方で、配当金の支払いにより利益剰余金が55,846千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期第2四半期(累計)及び2026年3月期(通期)の連結業績予想につきましては、2025年5月15日発表の公表値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	969,756	917,024
売掛金	262,626	240,999
商品及び製品	162,279	160,561
原材料及び貯蔵品	14,567	17,394
その他	86,974	62,978
貸倒引当金	△1,500	△1,500
流動資産合計	1,494,704	1,397,459
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	128,682	138,173
機械装置及び運搬具（純額）	112,287	112,612
工具、器具及び備品（純額）	67,445	63,718
土地	91,479	91,479
リース資産（純額）	14,974	12,432
有形固定資産合計	414,869	418,416
投資その他の資産		
投資有価証券	0	0
敷金及び保証金	175,851	175,179
繰延税金資産	81,731	75,172
その他	14,472	14,529
投資その他の資産合計	272,055	264,881
固定資産合計	686,925	683,298
資産合計	2,181,629	2,080,757

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	254,528	224,593
短期借入金	100,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	87,955	109,954
リース債務	10,135	9,381
未払金	250,343	229,750
未払費用	44,443	38,980
未払法人税等	45,341	1,422
未払配当金	-	431
賞与引当金	9,216	3,709
株主優待引当金	26,300	13,378
資産除去債務	-	555
その他	74,234	71,816
流動負債合計	902,498	753,973
固定負債		
長期借入金	457,944	550,805
リース債務	6,574	4,499
資産除去債務	88,113	87,585
固定負債合計	552,632	642,890
負債合計	1,455,130	1,396,863
純資産の部		
株主資本		
資本金	51,784	51,797
資本剰余金	38,784	38,797
利益剰余金	635,929	593,299
株主資本合計	726,499	683,893
純資産合計	726,499	683,893
負債純資産合計	2,181,629	2,080,757

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,550,204
売上原価	597,261
売上総利益	952,943
販売費及び一般管理費	932,283
営業利益	20,659
営業外収益	
受取利息及び配当金	3
受取保険金	84
協賛金収入	1,606
受取返戻金	1,200
その他	706
営業外収益合計	3,601
営業外費用	
支払利息	1,826
現金過不足	894
その他	263
営業外費用合計	2,984
経常利益	21,276
税金等調整前四半期純利益	21,276
法人税、住民税及び事業税	1,501
法人税等調整額	6,559
法人税等合計	8,060
四半期純利益	13,215
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,215

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	13,215
四半期包括利益	13,215
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	13,215

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	飲食事業	物販事業	卸売事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	953,425	563,076	33,702	1,550,204	—	1,550,204
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	953,425	563,076	33,702	1,550,204	—	1,550,204
セグメント利益	92,596	48,316	5,506	146,418	△125,758	20,659

(注) 1. セグメント利益の調整額△125,758千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	
減価償却費	19,874千円